

「交通工学」論文・討議・報告・紹介等 原稿募集要項

(社)交通工学研究会
「交通工学」編集委員会

1. 投稿目的

交通工学に関連する研究成果、実務上の成果等の発表、紹介。

2. 投稿資格

本会会員に限ります。但し連名の場合は1名以上が会員とします。なお討議以外で、「交通工学」編集委員会より投稿を依頼する場合はこの限りではありません。また、共同著作の場合は、投稿原稿の内容・記述の全てに共同で責任を持つ者が共著者となるので、著者名表示(人数・順序)については、投稿にあたってあらかじめ十分にご留意下さい。

3. 原稿提出先

「交通工学」編集委員会（以下、「編集委員会」）。

4. 投稿原稿

4. 1 投稿原稿の言語

日本語に限ります。ただし、論文は英語も可とします。

4. 2 投稿原稿の区分

投稿原稿の区分および内容は次のとおりとします。

- ①**論文**：未発表のもので新規性(独創性)があり、理論的または実証的で交通工学分野にとって有用な研究であって、論文として完成した体裁を整え、記述の信頼性のあるもの。なお論文には次の「分野」があります。
 - 1) 基礎・応用学術研究
 - 2) 事例研究・調査報告研究・システム開発など
分野 2) とは、必ずしも学術的な色彩が強くなくても、事例等の報告がなんらかの一般化可能な新しい知見を含むものや速報性に特に意味のあるものを受け入れることを意図し、主に実務を通じた貴重な成果の公表の場として位置づけるものです。
- ②**討議**：発表された論文に関連した討議者の研究・技術成果・意見・質問。
- ③**報告**：直接、間接に拘わらず、著者、または著者の一部が関わった調査、研究、実験、運用、管理、制御、計画、設計などに関して、本誌に掲載することで会員に有益と考えられる内容の報告。
- ④**紹介**：著者が直接関係しない調査、研究、実験、運用、管理、制御、計画、設計などについて、本誌で紹介することで会員に有益と考えられる記事・報文。
- ⑤**海外情報**：交通工学に関する海外についての情報提供。
- ⑥**車道から歩道から**：日頃の道路交通との関わりを自由に記述したもの。
- ⑦**各地の話題**：全国的には知られていない、新しい試みやイベント企画等の各地の情報提供。
- ⑧**技術資料**：より技術的な文献の紹介。執筆者が実際に関わったのではなく、他で行われた調査・計画・設計・施工・現場実測・基準・要領の紹介。
- ⑨**オフィス紹介**：日常の業務を通して交通工学と関わっているオフィスのスタッフ、業務内容等についての紹介。
- ⑩**研究室紹介**：交通工学に関連する研究を実施している研究室のスタッフ、業務内容等についての紹介。

4. 3 原稿提出期日

論文・報告・紹介は随時受け付けます。討議は当該論文の掲載号の発行日より3ヶ月以内。論文・報告・紹介・討議以外は、公募を行った時のみ受け付けます。

4. 4 投稿原稿の内容

以下のものを電子メールまたは郵送により受け付けます。レイアウトされていない原稿や手書き原稿は受け付けません。図・表・写真等は白黒印刷でも判読できるものとして下さい。

- 1) 4. 5 に示す書式に従ってワープロ等により作成された原稿。紙媒体の場合は、別途文章のみのテキスト電子ファイルも提出して下さい。
- 2) 論文・討議の場合は、1) のコピー5部。
- 3) 原稿に図・表・写真等が入る場合には、その原本となる電子ファイル(解像度 300dpi を目安)。紙媒体の場合は、各一枚につき A4 用紙一枚に貼り付けまたはトレーシングしたもの。
- 4) 原稿受付票。

但し編集委員会からの依頼投稿の場合はこの限りではなく、手書き原稿でも受け付ける場合があります。

4. 5 投稿原稿のレイアウト書式

書式については別添のレイアウト見本に示すとともに、その中で解説してあります。よく読んで所定の書式の投稿原稿を作成して下さい。

4. 6 ページ数

投稿原稿のページ数の上限は、論文は 10 ページ、報告・紹介は 6 ページ、討議は 4 ページとします。これを超えたものは受け付けません。なお、査読結果にもとづく著者修正や印刷版下作成に伴って上記ページ数を超過することも認められませんので、著者は、著者修正・版下原稿の校正においても十分にご留意下さい。

4. 7 概要について

論文・報告・紹介の場合は、内容の概要(要旨)を 350~400 字(英文、和文とも概要は和文)で所定の箇所に記述して下さい。概要は、その原稿の内容を、簡潔に文章でまとめたものとし、概要の中では箇条書きは避けて下さい。その他の区分には概要は不要です。

4. 8 キーワードについて

論文・報告・紹介の場合は、内容を十分に表わすキーワード 3~5 語を所定の箇所に記述して下さい。その他の区分にはキーワードは不要です。

4. 9 投稿原稿の掲載について

投稿原稿は、審査手続を経た後本誌に掲載されます。また、表題、著者名、内容の概要及びキーワードについては JSTE ホームページに掲載されます。

5. 審査手続

5. 1 一旦投稿された原稿の投稿区分は、一切変更できません。

5. 2 論文・討議以外の投稿原稿は、編集委員会で 1. 投稿目的及び 4. 投稿原稿に鑑みて掲載が適切かを判断し、原稿としての体裁(完成度、信頼度)や当該区分で掲載することがふさわしいかどうかを確認の後掲載されます。この際編集委員会は著者に対して問合わせ、または内容の加筆・修正を求めることがあります。

5. 3 論文及び討議の投稿原稿に対し、編集委員会内査読小委員会が査読を行います。査読の手続きは、「「交通工学」論文・討議 投稿の手引き並びに査読手続き」をご参照下さい。

6. 共同著者の責任と著作権

共同著作された論文の著作権は、著作がなされた時点で氏名が掲げられた複数の著者に共有されます。このため投稿後の著者名の表示変更(追加・削除・順序入替え)は原則として認められません。

本誌に掲載された個々の著作物の著作権は著者に属し、編集委員会は編集著作権を持つものとします。また著者は、機関誌に掲載された個々の著作物について、著作権の行使を編集委員会に委任します。ただし、当該著作者が自らこれを行うことは妨げません。

7. 掲載料及び別刷料

7. 1 論文・討議の掲載料は、4 ページまでは 10,000 円、6 ページまでは 15,000 円、8 ページまでは 20,000 円、10 ページまでは 25,000 円とします。その他の全ての区分の掲載料については、無料とします。

7. 2 別刷料は、お問い合わせ下さい。

付記

1. 投稿原稿の受付日は、原稿到着の日付とします。

2. 論文・討議の投稿にあたっては JSTE ホームページ <http://www.jste.or.jp/> 「「交通工学」論文・討議 投稿の手引き並びに査読手続き」をご参照下さい。

3. 本要項は 2010 年 12 月 1 日以降に受け取る原稿に適用します。

4. 投稿に関する問い合わせは下記の係までご照会下さい。

社団法人 交通工学研究会 「交通工学」編集委員会

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-23 錦町 MK ビル 5F

電話：050-5507-7153 または 03-6410-8717, FAX: 03-6410-8718 E-Mail henshu2@jste.or.jp